

**令和8年度全国高等学校総合体育大会柔道競技大会**  
**第75回全国高等学校柔道大会**  
**実施要項**

- 主 催 (公財)全国高等学校体育連盟 (公財)全日本柔道連盟  
和歌山県 和歌山県教育委員会 和歌山市 和歌山市教育委員会
- 共 催 読売新聞社
- 後 援 スポーツ庁 (公財)日本スポーツ協会 NHK  
(公社)和歌山県スポーツ協会 和歌山市スポーツ協会
- 主 管 (公財)全国高等学校体育連盟柔道専門部  
和歌山県高等学校体育連盟 (公財)和歌山県柔道連盟
- 特別協賛 大塚製薬
- 協 賛 JTB マイナビ KDDI ニューバランスジャパン カンコー学生服

**1 期 日**

- |           |                    |        |
|-----------|--------------------|--------|
| (1) 開 会 式 | 令和8年8月6日(木)        | 9時30分～ |
| (2) 競 技   | 令和8年8月6日(木)～10日(月) | 5日間    |
| (3) 閉 会 式 | 令和8年8月10日(月)       | 競技終了後  |

**2 会 場**

- |           |   |
|-----------|---|
| (1) 開 会 式 | 和歌山ビッグホエール<br>〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-1<br>TEL 073-433-0035 FAX 073-433-4181 |
| (2) 競 技   | 同上  |
| (3) 閉 会 式 | 同上  |

**3 競技種目**

- |   |
|---|
| (1) 男子団体試合  |
| (2) 男子個人試合7階級<br>(60kg級・66kg級・73kg級・81kg級・90kg級・100kg級・100kg超級) |
| (3) 女子団体試合  |
| (4) 女子個人試合7階級<br>(48kg級・52kg級・57kg級・63kg級・70kg級・78kg級・78kg超級)   |

#### 4 競技日程

期 日	時 間	内 容
8月5日(水)	16:45～	【監督会議】 (和歌山ビッグホエール諸会議室)
8月6日(木)	8:30～9:00 9:30～	男子個人計量 (和歌山ビッグウエーブ武道場) 開会式 (和歌山ビッグホエールメインアリーナ) 男子団体試合3回戦まで
8月7日(金)	9:00～      15:30～16:00	男子団体試合4回戦～決勝戦 (和歌山ビッグホエールメインアリーナ) 表彰式 男子個人試合 [60kg級、66kg級、73kg級] 表彰式 男子個人計量 (和歌山ビッグウエーブ武道場)
8月8日(土)	9:00～   13:00～13:30 15:00～	男子個人試合 (和歌山ビッグホエールメインアリーナ) [81kg級、90kg級、100kg級、100kg超級] 表彰式 女子個人計量 (和歌山ビッグウエーブ武道場) 女子開始式 (和歌山ビッグホエールメインアリーナ) 女子団体試合2回戦まで
8月9日(日)	9:00～     15:30～16:00	女子団体試合3回戦～決勝戦 (和歌山ビッグホエールメインアリーナ) 表彰式 女子個人試合 [48kg級、52kg級、57kg級] 表彰式 女子個人計量 (和歌山ビッグウエーブ武道場)
8月10日(月)	9:00～	女子個人試合 (和歌山ビッグホエールメインアリーナ) [63kg級、70kg級、78kg級、78kg超級] 表彰式・閉会式

#### 5 競技規則

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定による。
- (2) 「優勢勝ち」の判定基準は次による。
  - ア 団体試合は、「有効」又は「僅差」(「指導」差2)以上とする。チームの内容が同等の場合は、代表選手を任意に選出して代表戦を行う。  
代表戦で得点差がない場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を行う。  
延長戦は、「有効」以上の得点があった時点、又は「指導」の数に差が出た時点で試合終了とする。

イ 個人試合は、「有効」又は「僅差」(「指導」差2)以上とする。試合終了時に得点差がない場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を行う。

延長戦は、「有効」以上の得点があった時点、又は「指導」の数に差が出た時点で試合終了とする。

(3) 試合時間は、団体試合・個人試合ともに4分間とする。但し、延長戦(ゴールデンスコア)は、時間制限を設けない。

## 6 競技方法

(1) 団体試合(男子・女子、点取り試合)

ア 試合は、トーナメント戦とする。

イ トーナメント戦の勝敗の決定は、次による。

(ア) 判定基準

a 選手対選手それぞれの試合の勝敗は、「有効」又は「僅差」以上とする。

b 「僅差」は、「指導」差が2とする。

(イ) 「技の内容」と「僅差」の重み

【一本勝ち=反則勝ち>有効>僅差】の順とする。

(ウ) 団体試合のチーム対チームの勝敗の決定

以下の項目に従って勝敗を決定する。

a 勝ち数の多いチームを勝ちとする。

b aで同等の場合は、「一本」による勝ちが多いチームを勝ちとする。

※ 但し、一本勝ちと反則勝ちは同等とする。

c bで同等の場合は、「技あり」による勝ちが多いチームを勝ちとする。

d cで同等の場合は、「有効」による勝ちが多いチームを勝ちとする。

e dで同等の場合は、代表戦を行う。

代表戦は、その対戦に出場した選手の中から任意に選出して行う。

f 代表戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合はスコアをリセットして、ゴールデンスコア方式の延長戦を行い、勝敗を決する。

延長戦で、「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を行い、必ず勝敗を決する。

このことは、1回戦から決勝戦までのすべての試合に適用する。

(2) 個人試合(男子・女子)

ア 体重別試合とする。

イ 試合は、トーナメント戦とする。

※ 「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、ゴールデンスコア方式の延長戦において、勝敗を決する。

延長戦で、「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を行い、必ず勝敗を決する。

このことは、1回戦から決勝戦までのすべての試合に適用する。

## 7 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を依頼する校長は、都道府県高等学校体育連盟会長に事前に届け出る。
- (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、各都道府県における規定があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

## 8 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
  - (2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により全国大会の参加資格を得た者に限る。但し、都道府県高体連に柔道専門部が設置されていない場合については、加盟校の生徒であることとする。
  - (3) 令和8年度、都道府県柔道連盟(協会)を経て、(公財)全日本柔道連盟に登録を完了したものであることとする。
  - (4) 年齢は、平成19(2007)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。(「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。)大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。
  - (5) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
  - (6) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
    - ア 部員不足に伴う合同チーム  
(都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)  
詳細は、本連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。

**※ 柔道競技は部員不足に伴う複数校合同チームの対象外とする。**

  - イ 統廃合対象校による合同チーム  
(統廃合完了前2年間に限る)
- (7) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。

大会開始前のエントリー変更期限前に6ヶ月が経過し出場資格が発生した場合、団体競技種目や団体戦では、エントリー変更のルールがある場合には、そのルールに従って変更を認める。

- (8) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する高体連会長の承認を必要とする。
- (9) 参加資格の特例
- ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、別途に定める規程に従い大会参加を認める。
- イ 上記(4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。
- (10) 外国人留学生については、卒業を目的とし入学していること。(短期留学は認めない。)
- (11) 脳しんとう対応について、選手及び指導者は次の事項を遵守すること。
- ア 大会前1ヶ月以内に脳しんとうを受傷した者は、脳神経外科の診察を受け医師から出場の許可を得ること。
- イ 大会中、脳しんとうを受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急専門医(脳神経外科)の精査を受けること。
- ウ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、医師から許可を得ること。
- エ 当該選手の指導者は、大会事務局及び(公財)全日本柔道連盟に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (12) 皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

**【大会参加資格の別途に定める規程】**

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
- (1) 大会参加資格を認める条件
- ア (公財)全国高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
- イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修学年限とも高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
- ウ 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
- エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
- (2) 大会参加に際し守るべき条件
- ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 大会参加に際しては、万一の事故に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておく

など、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

## 9 参加制限

### (1) 団体試合(男子・女子)

ア 各都道府県は1校1チームとする。

イ 開催地(和歌山県)は、1チームを加える。

ウ 不参加チームのあるときは、開催地で補充する。

エ チームの人員については、次のとおりとする。

男子は、監督1名・選手5名・補欠1名の7名とする。但し、選手は3名から5名でもよい。なお、3名もしくは4名の場合は、後ろ詰め(先鋒・次鋒、もしくは先鋒を空ける)とする。

女子は、監督1名・選手3名・補欠1名の5名とする。但し、選手は2名でもよい。なお、2名の場合は後ろ詰め(先鋒を空ける)とする。また、男女とも補欠はいなくてもよい。

オ 外国人留学生のチーム人員は、男子・女子とも1名以内とする。

### (2) 男子個人試合

ア 各都道府県の編成は、監督1名・選手7名(各階級1名ずつ)とする。但し、体重別に48名とするために開催地で補充することができる。なお、開催地で補充できなかった場合、開催ブロックで補充することができる。

イ 体重別区分は次の7階級とする。

[60kg級・66kg級・73kg級・81kg級・90kg級・100kg級・100kg超級]

ウ 計量について

60kg級・66kg級・73kg級は、8月6日(木)非公式計量を8時00分～8時30分、公式計量を8時30分～9時00分(1回のみ)に行う。

81kg級・90kg級・100kg級・100kg超級は、8月7日(金)非公式計量を15時00分～15時30分、公式計量を15時30分～16時00分(1回のみ)に行う。

両日ともに計量をパスしない者は出場できない。計量場所は「和歌山ビッグウエーブ武道場」とする。

エ 選手は、団体試合と個人試合を兼ねてもよい。

オ 外国人留学生の参加人数の制限は設けない。

### (3) 女子個人試合

ア 各都道府県の編成は、監督1名・選手7名(各階級1名ずつ)とする。但し、体重別に48名とするために開催地で補充することができる。なお、開催地で補充できなかった場合、開催ブロックで補充することができる。

イ 体重別区分は、次の7階級とする。

[48kg級・52kg級・57kg級・63kg級・70kg級・78kg級・78kg超級]

ウ 計量について

48kg級・52kg級・57kg級は、8月8日(土)非公式計量を12時30分～13時00分、公式計量を13時00分～13時30分(1回のみ)に行う。

63kg 級・70kg 級・78kg 級・78kg 超級は、8月9日(日)非公式計量を15時00分～15時30分、公式計量を15時30分～16時00分(1回のみ)に行う。

両日ともに計量をパスしない者は出場できない。計量場所は「和歌山ビッグウェーブ武道場」とする。

エ 選手は、団体試合と個人試合を兼ねてもよい。

オ 外国人留学生の参加人数の制限は設けない。

## 10 参加申込

### ※ 個人情報の取扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。(詳しくは実施要項の最終ページを参照すること。)

#### (1) 申込方法

##### ア 出場校

(ア) 次の(4)に示すホームページから「参加申込サイト(出場校用)」のリンクをクリックする。

(イ) ユーザー名とパスワードを入力する。(ユーザー名とパスワードは、別途出場校に連絡する。)

(ウ) 必要事項をすべて入力し、送信内容に間違いがなければ「送信」ボタンをクリックする。自動送信メールで、入力したメールアドレスに「参加申込書」(PDFファイル)が届く。

(エ) 「参加申込書」をプリントアウトし、日付の記載及び学校長印の押印したものを3部作成の上、各都道府県高体連柔道専門部に参加料を添えて提出する。(PDF又電子公印によりメールでの提出可。但し、必ずメールでの提出を電話等連絡する。)

(オ) 団体戦出場校は、プログラム用集合写真を指定されたフォームサイトに添付する。(提出用フォームサイトは、別途出場校に連絡する。)

##### イ 各都道府県高等学校体育連盟柔道専門部

(ア) 各出場校から提出された「参加申込書」を取りまとめ、都道府県高等学校体育連盟会長印の承認を得て、会長印を押印したものを2部作成する。(必ず控えを取る。)

(イ) 申込書各1部ずつを(2)のア及びイに簡易書留郵便で送付する。なお、その際に参加料の銀行振込通知等(コピー)を同封すること。

(ウ) 指定されたフォームサイトに必要事項を入力し、個人選手プログラム用集合写真を添付する。(提出用フォームサイトは、別途専門部に連絡する。)

ウ 電子データ送信の際は、各学校等における個人情報の電子メール送信に係わる取り決め等を遵守すること。

エ 参加申込書の作成にあたっては、(4)に示すホームページから参加申込作成の手引きが閲覧・ダウンロードできるので、それもあわせて参考とすること。

※ 下記申込先に送付する参加申込書の学校長印(押印後PDF化及び電子公印可)及び各都道府県高等学校体育連盟会長印(PDF、コピー、電子公印不可)の押印を必ず確認すること。

(2) 申込先

ア 〒535-8585 大阪府大阪市旭区大宮 5-16-1  
常翔学園高等学校内  
(公財)全国高等学校体育連盟柔道専門部部長 兒玉 篤  
TEL 06-6167-4125 FAX 06-6953-9497

イ 〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通一丁目1番地  
令和8年度全国高等学校総合体育大会  
和歌山県実行委員会 柔道競技担当者 宛  
TEL 073-441-3692 FAX 073-441-2984  
E-mail judo2026ih@pref.wakayama.lg.jp

(3) 申込期限 令和8年6月19日(金)必着

(4) 「夢へ躍進 青春の夏 近畿総体 2026」ホームページ  
<https://www.koukousoutai.com/2026soutai/>

## 11 参加料

(1) 参加料

ア 団体 1チーム 45,000円

イ 個人 1名 4,500円

(2) 納入方法

ア 各都道府県高等学校体育連盟柔道専門部で取りまとめ、参加申込と同時に下記の口座に振り込むこと。振り込みの際は、都道府県名と振込者の氏名を明記すること。なお、振込手数料は申込者の負担とする。

イ 振込先

指定銀行	紀陽銀行 県庁支店
口座番号	普通 419940
口座名義	柔道 令和8年度全国高等学校総合体育大会 和歌山県実行委員会 事務局長 武田 俊幸

(3) 参加取消に伴う納入金の取扱い

ア 参加申込期限日までの取消については返金する。但し、振込手数料を差し引いた額とする。

イ 参加申込期限日後の取消については返金しない。

## 12 表彰

(1) 団体試合(男子・女子)

ア 上位8チームに賞状を、また上位4チームにはメダルも授与する。

イ 優勝チームに、文部科学大臣杯・(公財)全国高等学校体育連盟会長杯・(公財)全日本柔道連盟旗(以上次期大会返還)及び読売新聞社杯・NHK楯を贈る。

ウ 3ヶ年以上連続出場校に賞状を授与する。

(2) 個人試合(男子・女子)

ア 上位8選手に賞状を、また上位4選手にはメダルも授与する。

イ 優勝者に、(公財)全国高等学校体育連盟柔道専門部優勝旗及び(公財)全日本柔道連盟牌を贈る。(以上次期大会返還。)

(3) 前年度団体試合優勝チーム(男子・女子)に開会式(女子開始式)でレプリカを授与する。

また、今年度個人試合各階級優勝者(男子・女子)に表彰式(閉会式)でレプリカを授与する。

### 13 宿 泊

選手・監督及び引率責任者等(参加申込書に記された者)並びに役員等の宿泊は、下記の申込方法により「配宿センター」を通じて申し込まなければならない。

開催都道府県等で宿泊の必要のない場合でも、宿泊申込書にその理由を記入し提出する。

(1) 宿泊料金

宿泊料金は、原則として下記のとおりとする。サービス料および消費税を含む。

【選手・監督、役員及び視察員、報道関係者等】

料金区分 宿泊者		宿泊料金								
		宿泊施設 S(★注)	宿泊施設 A	宿泊施設 B	宿泊施設 C	宿泊施設 D	宿泊施設 E	宿泊施設 F	宿泊施設 G	宿泊施設 H
選手・監督 役員 視察員 報道関係者	(イ)1泊2食 又は 1泊夕食 (無料朝食 サービス付含)	17,001円 ～ 19,000円	16,001円 ～ 18,000円	15,001円 ～ 16,000円	14,001円 ～ 15,000円	13,001円 ～ 14,000円	12,001円 ～ 13,000円	11,001円 ～ 12,000円	10,001円 ～ 11,000円	7,000円 ～ 10,000円
	(ロ)1泊朝食	15,501円 ～ 17,500円	14,501円 ～ 16,500円	13,501円 ～ 14,500円	12,501円 ～ 13,500円	11,501円 ～ 12,500円	10,501円 ～ 11,500円	9,501円 ～ 10,500円	8,501円 ～ 9,500円	5,500円 ～ 8,500円
		(ハ)素泊り (無料朝食 サービス付含)	14,501円 ～ 16,500円	13,501円 ～ 15,500円	12,501円 ～ 13,500円	11,501円 ～ 12,500円	10,501円 ～ 11,500円	9,501円 ～ 10,500円	8,501円 ～ 9,500円	7,501円 ～ 8,500円

★注：宿泊料金Sは、「役員及び視察員、報道関係者」のみの設定となる。

入湯税及び宿泊税が課税される場合は、当該税額が別途加算される。

昼食弁当を申し込んだ場合は、別途支払いとし、1食当たりの料金は、選手・監督 1,026円(税抜価格 950円)、その他の大会参加者は、918円(税抜価格 850円)とする。

※1 上記に示す宿泊施設S～Hの区分は、宿泊施設の諸条件によりランクを作成したのではなく、期間中の宿泊施設の代金により区分けしたものである。

※2 実際の宿泊料金は、宿泊施設により料金区分内の範囲で異なる。

※3 (イ)「1泊2食」とは、宿泊当日の夕食と翌日の朝食が提供されることをいう。  
「1泊夕食」とは、宿泊当日の夕食のみ(無料朝食サービス付含む)が提供されるこ

とをいう。なお、(イ)は旅館タイプの宿泊施設が中心となる。

- ※4 (ロ)「1泊朝食」とは宿泊翌日の朝食のみが提供されることをいう。
- ※5 無料朝食とは、宿泊施設から提供される無料の朝食で、パンと飲料、おにぎり  
と味噌汁等簡易な朝食のことをいう。
- ※6 (ハ)「素泊り」とは食事提供がない、または無料朝食サービス付のことをいう。
- ※7 視察員・報道関係者等で(イ)「1泊2食」を希望する場合は、申込時点で配宿セン  
ターに申し出をすることとする。
- ※8 S～H、及び(イ)～(ハ)については、希望に添えない場合がある。

## (2) 申込方法

ア 申込責任者は、所属長の責任のもとに、配宿センターホームページ内にある宿泊申  
込様式に必要事項を入力し申込み登録をする。併せて、その登録内容を「宿泊申込書」  
としてプリントアウトする。(正・写し・控え の3部)

※控え は、申込責任者の控えとなる。

イ 申込責任者は、プリントアウトした宿泊申込書(正・写し)及び参加申込書の写し  
を速やかに各都道府県高等学校体育連盟競技種目別専門部に提出する。

※正 に学校長印を押印し、提出すること。

ウ 各都道府県高等学校体育連盟競技種目別専門部は、宿泊申込書(正・写し)を各都  
道府県高等学校体育連盟会長あてに提出する。

エ 各都道府県高等学校体育連盟会長は、上記書類を確認のうえ、宿泊申込書(正)の  
みを以下の申込先へ申込期限必着で提出する。(押印は不要とし、ファクシミリ・メ  
ールによる提出も可とする)

※写し は、都道府県高体連にて保管。

## (3) 申込先

株式会社 J T B 近畿総体 2026 合同配宿センター  
〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3-23-14 ダイハツ・ニッセイ池袋ビル 8階  
TEL 03-5949-1386 FAX 050-3204-8473 Mail soutai\_jtb@bsec.jp

## (4) 申込締切

令和8年6月30日(火)

## (5) 宿泊の変更及び取消し

次のとおり、各配宿センター所定の方法で手続きを行うものとする。

### ア 入宿前について

(ア) 申込締切日前は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入  
力して変更登録するか、出力した宿泊申込書に加筆修正してファクシミリで上記  
申込み先へ送信するものとする。

(イ) 申込締切日翌日から宿泊決定通知のWEB開示日前までは、インターネット申込  
み画面へログインできないため、変更及び取消しはできない。

(ウ) 宿泊決定通知のWEB開示後は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接  
変更内容を入力して変更登録するか、到着した宿泊決定通知書兼変更依頼書に加  
筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。

その効力の発生は、配宿センター営業時間内のインターネット上での変更申込

みが完了した日時とする。また、ファクシミリにおいては上記申込み先に着信した日時とする。

営業時間以後の変更・取消しの場合は、翌日の着信扱いとし、該当の申出区分の取消料とする。

イ 入宿後について

責任者が直接宿泊施設へ速やかに申し出るものとし、その効力の発生は、申出のあった日時とする。

ウ 宿泊取消料金について

宿泊予定日の5日前からの取消及び宿泊申込後、変更・取消の申出がないまま宿泊をしなかった場合には、「令和8年度全国高等学校総合体育大会宿泊要項」に定める宿泊料金がかかるものとする。

※ 選手及び監督の特例(登録選手以外は対象外)

競技の結果(試合敗退)により取消しをする場合、利用予定前日の午後8時までは取消料が発生しない。午後8時以降の取消しの場合、1泊分の宿泊料金の100%がかかることとする。

※ 特例に該当しない場合の入宿後の取消料金について

利用予定前日の午後8時までに申し出があった場合は、翌日1泊分の宿泊料金の40%。

利用日前日の午後8時以降は利用日1泊分の宿泊料金の70%。

利用日当日の午前0時以降の申し出は1泊分の宿泊料金の100%がかかることとする。

※ 台風接近等による取消しについては、各宿泊施設の宿泊約款等の定めに基づくこととする。

※ 大量取消しの場合、上記期日前でも宿泊施設の宿泊約款の定めにより、取消料が発生する場合がある。

※ 取消料は消費税を収受しない。

(6) その他

詳細については、「配宿センターのホームページ」を参照のこと。

## 14 諸会議

日 時	会 議 名	場 所
8月5日(水)	審判指導者講習会 審判会議	和歌山ビッグホエール 諸会議室
	監督会議	和歌山ビッグホエール 諸会議室
	全国高体連 柔道専門部委員会	和歌山ビッグホエール 諸会議室

## 15 組合せ抽選

- (1) 期日 令和8年7月7日(火)
- (2) 会場 和歌山県勤労福祉会館 プラザホープ  
〒640-8317 和歌山市北出島1丁目5番47号  
TEL 073-425-3335
- (3) 抽選 (公財)全国高等学校体育連盟柔道専門部の責任抽選により組合せを決定する。

## 16 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関しては、実施要項の最終ページを参照すること。なお、大会時に撮影する映像(ケアシステム等)を審判員及び指導者の技術向上のための研修会資料として使用する場合があります。

## 17 連絡事項(その他)

- (1) プログラムの無償配布は、全国高等学校総合体育大会開催基準要項による。
- (2) 競技中の疾病、傷害等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。  
なお、参加者は健康保険証等、被保険者資格の確認ができるもの(コピーは不可)を持参すること。
- (3) 日本スポーツ振興センター災害共済給付金の申請書の準備等については、各学校及び引率責任者において行うこと。
- (4) 選手の変更については次による。
  - ア 申込参加者に変更が生じた場合は、所定の選手変更届(在学する学校長及び各都道府県高等学校体育連盟会長印を押したものを添えて、7月31日(金)までに和歌山県実行委員会へ届けなければならない。  
また、それ以降については下記の日時及び場所へ届け出ること。  
※ 男子 8月5日(水)15時15分~16時15分(和歌山ビッグウエーブ1階受付)  
※ 女子 8月7日(金)16時00分~17時00分(和歌山ビッグホエールメインアリーナ内 大会本部)
  - イ 個人試合・団体試合における選手変更は、診断書等の提出を必須とする。
  - ウ 男子・女子ともチームの出場順位の変更は認めない。
  - エ 参加申込後の団体試合における選手の変更は、男子1名・女子1名を限度とする。  
但し、感染症その他天災等による場合は、これを適用しない。
  - オ 個人試合の出場選手を男女団体試合における負傷により変更する場合は、男女団体試合終了時まで認める。この場合の計量は、受付の際に行う。当該選手については、受傷後ただちに大会医師の診察をうけ、出場不可の診断を得ることを必要とする。なお、選手変更届の署名欄に医師による署名をもらうことにより、診断書にかえる。
- (5) 無届けで棄権した場合は、当該都道府県の翌年の出場は認めない。
- (6) 宿舍及び練習会場から競技会場までのシャトルバス等の準備は行わないので、参加校で対応することとし、公共交通機関での来場を原則とする。
- (7) 申込不備による問い合わせの諸経費は、当該都道府県の負担とする。

- (8) 選手は必ず、当該校の引率責任者に引率され、引率責任者は選手すべての行動に対し責任を負うものとする。

**【問い合わせ先】**

令和8年度全国高等学校総合体育大会

和歌山県実行委員会事務局 柔道競技担当者

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-3692 FAX 073-441-2984

E-mail judo2026ih@pref.wakayama.lg.jp

# 令和8年度全国高等学校総合体育大会における 個人情報および肖像権に関わる取扱いについて

公益財団法人全国高等学校体育連盟  
令和8年度全国高等学校総合体育大会開催道府県実行委員会  
(滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県・福島県・北海道)  
令和8年度全国高等学校総合体育大会会場地市実行委員会

公益財団法人全国高等学校体育連盟、令和8年度全国高等学校総合体育大会開催道府県実行委員会（以下「道府県実行委員会」という。）、令和8年度全国高等学校総合体育大会会場地市実行委員会（以下「会場地市実行委員会」という。）は、大会参加申込書等を通じて取得する個人情報および肖像権の取扱いに関して以下のとおり対応します。

## 1 参加申込書に記載された個人情報の取扱い

- (1) 大会プログラムに掲載されます。
- (2) 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
- (4) 組合せ等の内容が大会関連ホームページに掲載されることがあります。
- (5) 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期すため、大会開催前に報道機関に提供することがあります。
- (6) その他大会運営および会場警備のため、警察および警備関係者への情報提供を行う場合があります。

## 2 競技結果（記録）等の取扱い

- (1) 競技結果（記録）等については、公益財団法人全国高等学校体育連盟により公開されます。
- (2) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、道府県実行委員会および会場地市実行委員会またはこれらに認められた報道機関等により、新聞・雑誌および関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、道府県実行委員会および会場地市実行委員会が作成する大会報告書（以下「報告書」という。）に掲載されます。
- (4) 新記録、優勝および上位入賞結果（記録）等は、次年度以降の大会プログラムに掲載されることがあります。

## 3 肖像権に関する取扱い

- (1) 競技者および指導者は、本大会の参加申込書の提出により、公益財団法人全国高等学校体育連盟が定めた肖像権の取扱規程を承諾したものとします。
- (2) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、道府県実行委員会および会場地市実行委員会またはこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書および関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、道府県実行委員会および会場地市実行委員会またはこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映およびインターネットにより配信されることがあります。また、DVD等に編集され、配付されることがあります。
- (4) この他、公益財団法人全国高等学校体育連盟および道府県実行委員会等に許可を受けた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがあります。

## 4 道府県実行委員会、会場地市実行委員会の対応

- (1) 取得した個人情報を前記利用目的以外に使用することはありません。
- (2) 参加申込書の提出により、前記取扱いに関する御承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
- (3) 大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助生徒、道府県実行委員会および会場地市実行委員会と大会に関する契約をしている者、大会運営関係者および会場に来られた観客の皆様につきましては、前記取扱いに関する御承諾をいただいたものとして対応させていただきます。
- (4) 個人情報等の掲載又は公開等に関する御質問は、以下の事務局まで御連絡ください。

### <連絡先・問い合わせ先>

公益財団法人全国高等学校体育連盟事務局	03-6268-0027
令和8年度全国高等学校総合体育大会	
滋賀県実行委員会事務局	077-528-3722
京都府実行委員会事務局	075-414-5843
大阪府実行委員会事務局	06-4397-3564
兵庫県実行委員会事務局	078-362-3785
奈良県実行委員会事務局	0743-61-5261
和歌山県実行委員会事務局	073-441-3692
令和8年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会（男子）	
福島県実行委員会事務局	0246-38-8824
令和8年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会（女子）	
北海道実行委員会事務局	090-9524-3024